

【22_229技術系メルマガ】自分の『一貫性』をどう測るか

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

しばらく、トレードした時のツイートに関する詳細解説をメルマガの中でしていませんでしたが

「やめちゃったんですか??」と聞かれてしまいまして、「やめてませんぞ!」という意思表示を兼ねて

また出しますね(忙しさにかまけて文章まとめる余裕がありませんでした、すみません)

▼EURJPY(L) 結果:35pips▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1559437107684610049?s=20&t=YBDpn5C33V8cay9XfSfo1w>

長期的な環境としては、上にも下にもラインやMAがない状況なので

どっちか流れを作ったほうに乗らないといけない、少々難しい状況でした。

また、M15はややMA収縮が甘めなので、基本的に忠実な『収縮+3波』を狙う人としては

この日は様子見でも良かったと思います。

僕のエントリー根拠は、40-50タッチ+M5/100SMAタッチ 割といつものパターン。

M5/100MAに深く触りに行ったところからBOX圏内の床(M5足実体、135.47付近)でエントリー。

損切りはMA外(-9p)に設定、ボックス天井近くまで伸びた時点で建値に移動(ツイートしたタイミング)

～～

さて、今日のテーマですが、昨日の僕のトレードにも関連が深い話になります。

『一貫したトレードが大事』とはいうものの、自分のやっているトレードが果たして

客観的に一貫していると言えるか？

と問われて、自信をもって「Yes」と言える人は、まだそう多くないのではないのでしょうか。

それも当然で、『一貫性』とは言っても

そこにどんな“基準”をもって、自分の一貫性とするかを明確にできている人は少ないですし

そこをどうしたらいいのか？で行き詰まってしまうのが殆どだからです。

そこで今回、その“基準”として考える目安を僕から提案しようと思います。

□
└─┘ ■ 自分の『軸』とする時間足、攻略する時間帯を決めておく

これがほぼ9割、答えといっても良いです。

以前メルマガで『トレードもルーティン化しよう』という話をしたのも記憶に新しいと思いますが

『ルーティン』と『基準・一貫性』というのは密接に関係しています。

毎日いつも『同じような時間』に、『同じようなサイズの波』を狙って

『同じようなセットアップ』でトレードをし続ける。

これを繰り返せるようになるだけで、少なくとも大負けする事は無くなりますし

あとは資金量に応じたロットを張って行けば、思うだけの金額を稼ぐ事も出来るようになります。

そして、同じ基準で振り返り・検証を行っていけば、時間と共に分析の精度は勝手に向上するので

分析時間も短くなっていくし、どんどん効率的にトレードが出来るようになっていくはずですよ。

ちなみに、僕が今やっているトレードの基準は

固定ツイートにも模式的に表現している通りですが、敢えて言葉にすると

1. H1足の新たな波の発生起点(ロンドン時間初動)
2. ロンドン時間に作られたH1足の波に乗るトレンドフォロワー(NY時間。あまり多くない)

こんな感じです。

▼固定ツイート(模式図)▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1485137492634447874?s=20&t=YBDpn5C33V8cay9XfSfo1w>

そして、昨日のエントリーはまさにこの「1.」のパターンであり

H1足のチャートを見て貰うと、僕の狙いがハッキリ理解してもらえenと思います。

▼エントリー後のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1559453300172689409?s=20&t=YBDpn5C33V8cay9XfSfo1w>

このように、僕は常に

僕の決めた“基準”の中で『一貫している』と堂々説明できる所だけでトレードする事を徹底しています。

皆さんにも『各々の基準を決める』ということからスタートにして、自信をもって『勝っても負けても納得のいく』トレードをしてほしいと思っています。